

近畿大学病院で呼吸器感染症に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院感染対策室では、「公益社団法人日本化学療法学会・一般社団法人日本感染症学会・一般社団法人日本臨床微生物学会「三学会合同抗菌薬感受性サーベイランスー呼吸器領域感染症ー」という臨床研究を行っています。そのため、当院で呼吸器感染症に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査され、承認を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

この研究では、成人呼吸器領域感染症患者より分離された原因菌の各種抗菌薬に対する感受性を測定し、患者背景別、地域別の分離菌分布及び感受性推移について調べることを主な目的としています。そのため、当院で呼吸器感染症に対する治療を受けられた患者様を対象として、診療情報と日常診療で分離された菌株を研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

② 利用する試料・情報の項目

- カルテ情報
 - 年齢、性別、入院・外来
 - 検体種別
 - 検体の採取日
 - 感染症疾患名
 - 基礎疾患の有無、有の場合は傷病名
 - 免疫不全状態の有無
 - 抗菌薬前投与※の有無、有の場合は種類
- 菌株

③ 利用する者の範囲

本研究に参加する感染対策室の医師等
(多施設共同研究： 研究代表者 昭和大学病院 時松一成)

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学病院感染対策室 吉田耕一郎

⑤ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の試料・情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付

けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院（感染対策室） 吉田耕一郎

電話：072-366-0221 FAX：072-366-1855

以上